



「南極地域観測隊」とは…日本から約14,000km離れた南極で観測・研究活動を行う日本の調査隊。主に昭和基地を拠点として、地球環境の観測活動などを継続的に実施しています。松本さんは、第65次観測隊の「設営系」隊員として参加し、昭和基地のメンテナンス作業や、隊員宿舎、移動式居住モジュールの建設工事など、隊員の活動や生命維持に関わる施設の建築を担当しました。(写真提供：国立極地研究所)

GAMADASHIMON  
**益城のがまだしもん!**  
 —vol.46—  
 まつもとたくや  
**松本巧也さん**  
 (広崎5町内)

# はるか遠く南の果てへ

## 益城町から南極へ 若き建築士の挑戦

「南極地域観測隊」第65次隊員・松本巧也さんが、約1年2カ月に及ぶ南極での任務を終え、帰国しました。

松本さんの本来の職業は建築士です。所属企業が南極観測パートナー企業として毎年隊員を募っており、これまで培った技術で極限環境に挑戦したいと考えた松本さんは観測隊への参加を志願しました。3人の子どもは幼く、新居を構えたばかりのためらいもありましたが、妻の舞さんが「夫の単身赴任先が南極なんて面白そう!」と快く背中を押してくれたそうです。

### 想像を絶する過酷な環境

任務は想像をはるかに超えるものでした。基地で越冬する隊員はわずか27人で建築担当は松本さん一人。隊員は専門分野を超えてあらゆる仕事に従事しなければなりません。生命線である発電機の不調や雪上車のトラブルなど、数々

の困難な状況を、隊員一丸となって乗り越えていきました。ある日、基地を猛烈なブリザードが襲い、40年間過酷な環境に耐えた施設の屋根が吹き飛ばす事態が発生。松本さんは氷点下35度の極寒の中、限られた資材と道具での修復作業を余儀なくされました。隊を不安にさせまいと「余裕!」と強がりを見せながらも、内心では途方に暮れていました。

そんな松本さんを奮い立たせたのは、わが子も通う広安西小の児童でした。松本さんが講師を務めた「南極教室」への感謝の手紙を全校児童から受け取り、泣きながら一通一通読んでいました。その後、過去の経験を総動員し、屋根の修復を無事成し遂げました。

「極限の状況を乗り越えるために必要なのは、技術だけでなく人を思いやり、助け合う優しい気持ちだと心から実感しました」

次なる目標は「月面基地を作ること」と松本さん。挑戦者の夢の舞台はさらなる未知の世界へと広がっていきます。

## 問い合わせ先

益城町役場	④宮園 702	☎ 286-3111(代表)
	会 計 課	☎ 286-3201
	住 民 税 係	☎ 286-3388
	固 定 資 産 税 係	☎ 286-3380
	債 権 管 理 係	☎ 286-3116
1階	住 民 課	☎ 286-3112
	環 境 衛 生 係	☎ 289-8077
	健 康 保 険 課	☎ 286-3113
	保 健 事 業 係・保 険 年 金 係	☎ 286-3114
	介 護 保 険 係	
	福 祉 課	☎ 234-6113
	地 域 福 祉 係・包 括 支 援 係	☎ 286-3115
	障 が い 支 援 係	☎ 289-1400
	人 権 対 策 係	☎ 286-3117
	こ だ も 未 来 課	☎ 286-3307
	学 校 教 育 課	☎ 286-3337
	生 涯 学 習 課	☎ 287-4330
	ス ポ ー ツ 振 興 係	☎ 286-3277
	産 業 振 興 課	☎ 289-8307
	商 工 観 光 係	
	建 設 課	☎ 286-3224
	道 路 整 備 係	☎ 286-3171
	復 興 工 務 係	☎ 286-3301
	管 理 係	
2階	都 市 計 画 課	☎ 286-3340
	都 市 計 画 係	☎ 289-8308
	建 築 係	☎ 286-3155
	公 営 住 宅 担 当	
	復 興 整 備 課	☎ 289-2930
	ま ち づ くり 推 進 室	☎ 286-3170
	用 地 対 策 係	☎ 286-3223
	企 画 財 政 課	☎ 273-8820
	ふるさと納税ダイヤル	☎ 286-3111
	総 務 課	☎ 286-6665
	男 女 共 同 参 画 係	☎ 286-3210
3階	危 機 管 理 課	☎ 286-3351
	議 会 事 務 局	

交流情報センターミナテラス(図書館)	④木山 236	☎ 287-8411
復興まちづくりセンターにじいろ	④宮園 702	☎ 284-1711
地域共生センターカタル	④木山 594	☎ 237-8822
保健福祉センターはびねす 健康保険課 健康増進係	④惣領 1470	☎ 234-6123
児童館	④惣領 1470	☎ 234-6124
学校給食センター	④宮園 943-1	☎ 286-8535
文化会館	④木山 381-1	☎ 286-1511
総合体育館	④木山 236	☎ 289-2433
水道センター	④寺迫 51-1	☎ 286-6880
浄化センター	④馬水 1194-2	☎ 286-1131
グリーンセンター	④寺迫 290	☎ 286-4190
益城斎場	④福原 5740	☎ 286-0877
益城西原消防署	④寺迫 202-1	☎ 286-2119
社会福祉協議会	④惣領 1470	☎ 214-5566

## 人びとの動き 令和7年3月末現在。( )内は前月比。

人口	34,175 人 (+57 人)	3 月 中	出生 / 28 人
男	16,451 人 (+26 人)		死亡 / 37 人
女	17,724 人 (+31 人)		転入 / 312 人
世帯数	14,716 世帯 (+77 世帯)		転出 / 246 人

## 今月の表紙

福富から5人で秋津川河川敷へ花見に来ていた中島さん一家。楽しそうにしゃぼん玉を飛ばす榎那ちゃん來那ちゃんを、父凌弥さんが優しく見守ります。2人が飛ばすしゃぼん玉が春風に乗って、キラキラと輝いていました。



# 広報 ましき 5

No.579

M A S H I K I  
town Public Relations magazine

03 益城のがまだしもん!

04 あなたの名前なんて読む?

08 わがまち散歩「福富編」

12 ましきインフォメーション

子育て世帯移住定住促進補助金の申請受付開始 / 町内風呂施設の利用料金を一部助成 / まちづくり活動団体支援助成金 / 令和7年度 軽自動車税(種別割) / 町民ならだれでも無料! 歯科健診 / 「益城町にぎわい活性化補助金」交付申請受け付け中 / 介護予防活動支援講師として登録しませんか? / 「想いをつむぐわたしノート」無料配布中 / 戸建て木造住宅の耐震診断・耐震改修などの費用を補助 / 職員人事異動・派遣職員一覧

17 まちなか Pick UP!

町の新しい施設が続々とオープン / 教育・福祉のための施設建設に協賛 / 地域防災の要 消防団が新体制に / 受け継がれる地域を見守る力 / 熊本地震を思い、それぞれが追悼 / 絶えない復興支援に謝意 / 百歳おめでとうございます

20 安全と安心 / 益城の文芸

21 人権～みんなが幸せになるために～

22 町有施設情報(ミナテラス / カタル)

23 町有施設情報(文化会館 / にじいろ) / 你好台湾

24 みんなのひろば

26 暮らしの情報

お知らせ▶町営住宅明け渡し請求件数 / 産婦健康診査・1カ月児健康診査費用助成 / 全国瞬時警報システムによる情報伝達試験 / 令和7年度固定資産税納税通知書発送時期と納期 / こどもまんなか児童福祉週間 / ストップ! 農作業事故 / 繁殖期の野鳥保護のお願い 指導取り締まり強化月間 / 【農業者】土壌診断の経費助成 / 子どもの麻しん・風しん定期予防接種期間延長 / 特殊肥料「椿油粕」は適正に使用しましょう / 熊本県調理師試験 / 飼い主のいない猫の避妊去勢手術を支援 / 若者を狙うもうけ話に注意! / 催しもの▶西部方面航空隊創隊64周年 高遊原分屯地創立54周年記念行事 / 募集▶ロード・クリーン・ボランティア協定団体募集 / 夏休み海外研修交流事業参加者募集 / 令和7年度 警察職員募集 / 第37回熊本県シニア美術展～60歳からの技と美～作品募集 / 講座▶点訳・朗読(音訳)奉仕員養成講座 / 障がい者対象の職業訓練 / みんなの掲示板

30 町長のちょっと一言 / 善意の灯 / 乳幼児健診 / ふるさと納税 / 編集後記

31 中学校日記 / 健康に暮らす。